

第12回 エリザベス・サンダース・ホーム チャリティーコンサート開催 (2018. 11. 23)

本部事務局

11月の3連休初日、23日金曜日午前10時少し前から、紅葉に色づく、大磯聖ステパノ学園「海の見えるホール」に今年もコンサートの演奏者の皆さんが次々に集合し、ホールでは個々の楽器のチューニング、そして全体でのリハーサルが順調に進み、ひと段落した午後1時前からは鑑賞に来られた方々が続々と会場付近に集まり始め、開場時刻の13時30分過ぎにはホールは早くも満席に近い状態となりました。

ホール舞台の先には相模湾が広がり、江ノ島を望むことができる会場、この海の輝き、景色の美しさに観客の皆様は毎年感動されています。

午後2時、コンサート開演、司会の高田佳代子さんの流れるような司会進行により、スタートは三井V-Net八木理事長より会場の皆様においでいただいた御礼の挨拶の後、いよいよ小林洋平さん、木原健太郎さん、そして7名のストリングスの皆さんの登場、息のあった演奏が続きました。さすがに6回目となりますと、定期演奏会的な落ち着きの中にも、昨年までは、また一つ趣向の違った演奏を聞かせてくれました。そして、今年は、日本で屈指のギタリストである千代正行さんに小林洋平さんから声をかけていただき、大変ご多忙の中、ご出演をいただくことができました。

ギター、サクソ、ピアノ、そしてストリングスでのコラボ演奏は、鑑賞に来られた皆様が素敵な音楽の世界に誘い、至福のひと時を過ごさせてくれました。

途中の休憩をはさみ2時間のコンサートはあっという間に終了しましたが、プログラムラストの曲が終了した時には拍手が鳴りやまず、感動のアンコール曲を聴かせてくれました。

その後、演奏者の皆様にはホームの児童より花束が贈呈され、その可愛さに会場は大きな拍手に包まれました。そして、演奏終了後は、コンサート収益金目録を三井V-Net八木理事長よりエリザベス・サンダース・ホーム山田施設長にお渡しし、山田施設長からは皆様にご挨拶があり、コンサートも無事閉幕となりました。



千代正行さん

毎年のことですが、コンサート終了後、会場を後にするお客様からは、「今年も素晴らしかった」「また来年も楽しみにしています」と次々に声をかけていただき、演奏者の皆様と共に事務局メンバー大変うれしく思っています。感謝、感謝です。

コンサートに見えていただきましたお客様、演奏者の皆様、聖ステパノ学園職員の皆様、そして司会、会場案内等々応援いただいたV-Net会員有志の皆様、本当にありがとうございました。

【演奏曲】

第1部

映画「海の上のピアニスト」より“愛を奏でて”(E. モリコーネ)/ 浜辺の歌(成田為三)/Let It be (P. マッカートニー)/ 犬のいたずら/夢野久作(小林洋平)/You Raise Me Up(R. ラヴランド)/Fly High!(木原健太郎)/ひまわりの丘で(小林洋平)

第2部

Tears in Heaven (E. クラプトン)/In My Life (J. レノン & P. マッカートニー)/シネマ(千代正行)/ 映画「リトルマーメイド」より“Part of Your World”(A. メンケン)/夕風の街 桜の国(小林洋平)/赤とんぼ(山田耕筰)/いちばん大きな空へ～樹がはなしてくれたこと～(小林洋平)

